工　　事							
番　　号							

施工年度	令和８年度
施工月日	令和　　年　　月　　日
施工方法	請　　負
工事期間	

道路災害復旧工事（市道西矢原線）

三原市本郷町船木

仕　様　書

工　事　概　要	起　工　理　由
施工内容 復旧延長　L=15.0m 　U型水路　L=12.0m 　植生工　A=100.0m2 　舗装工　A=9.0m2	

三　　原　　市

特　記　仕　様　書

第1章　総則

第1節　適用

1　本特記仕様書は、三原市本郷町船木　道路災害復旧工事（市道西矢原線）に適用する。

2　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和８年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※　土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

第2節　週休２日適用工事等

本工事は、週休２日工事の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休２日適用工事等実施要領」（土木工事）に基づき実施するものとする。

第3節　熱中症対策に資する現場管理費の補正

1　本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。

2　受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。

3　工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第4節　法令及び条例等の遵守

1　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1)　工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2)　上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3)　上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

2　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3　「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節　建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

4　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1)　工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2)　再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア　当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ　当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3)　上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1)　建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2)　建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3)　建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4)　建設発生土の搬出量
(5)　建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13　建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1)　国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
(2)　受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3)　ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
(4)　９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章　施工条件

第1節　工程

1　施工時期・時間の制限

施工内容	工事全般
時期	全工事期間
時間	調整による
施工方法・理由	工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元への周知を徹底すること。

第2節　用地

1　現場の復旧

原形復旧とする。

第3節　安全対策

1　交通誘導警備員・警戒船・保安要員

作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において２（人／日）を見込んでいる。

第4節　工事用道路

1　一般道路

使用期間	工事施工期間
使用時間	8時～17時
工事中・後の処理	随時清掃を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。）

2　仮設道路

工事後の処置	原形復旧

第5節　購入土

1　購入土（搬入）　（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

本工事では、130.0m3（ほぐし）の土砂購入を見込んでいる。

(1) 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。

(2) (1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

(3) 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第6節　その他

1　工事用機資材の仮置き

場所　　受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

2　工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3　法定外の労災保険 の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章　設計金額

第1節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

1　土木工事共通仕様書（令和8年8月）『1-1-1-35 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第２次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章　その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂 上記以外(小規模) 障害の無	m3		10	レベル4
路体盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	施工幅員1.0m未満	m3		1	レベル4
路体(築堤)盛土	施工幅員1.0m以上2.5mm未満	m3		10	レベル4
路体(築堤)盛土	施工幅員2.5m以上4.0m未満	m3		60	レベル4
路床盛土工		式		1	レベル3
路床盛土	施工幅員1.0m未満	m3		4	レベル4
路床盛土	施工幅員1.0m以上2.5m未満	m3		30	レベル4
土材料		m3		130	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め有り 現場制約無し	m2		100	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
人工張芝	張芝 幅100cm ワラ付	m2		100	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	【U型側溝　750×500×2000】	m		12	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版　ｔ=5cm	式		1	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版　ｔ=5cm	m2		9	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	【As殻】	m3		1	レベル4
殻処分	As舗装版破砕	m3		1	レベル4
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	RC-30 t=100mm	m2		12	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	RM-30 t=100mm	m2		11	レベル4
表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　t=5cm	m2		9	レベル4
縁石工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
縁石工		式		1	レベル3
アスカーブ	断面積215cm2以上235cm2未満	m		12	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		8	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

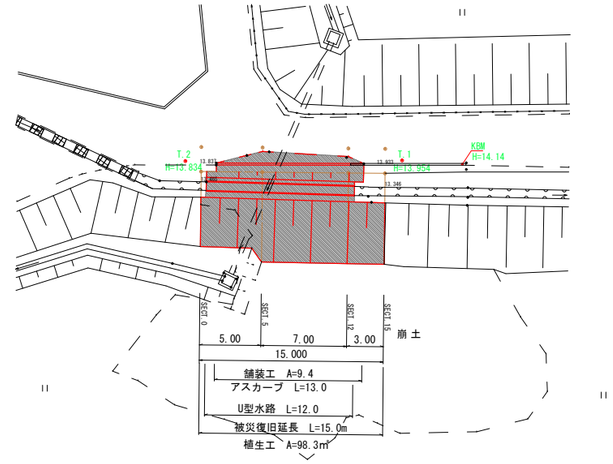
図面番号	1／2	縮尺	図 示
工 種	道路災害復旧工事		
種 別	設 計 図	番号	／
路線河川名	市道本郷町西矢原線		
工事箇所	三原市本郷町船木		
三 原 市			

工事番号 第 号

令和○年 災害

平 面 図

S=1:250

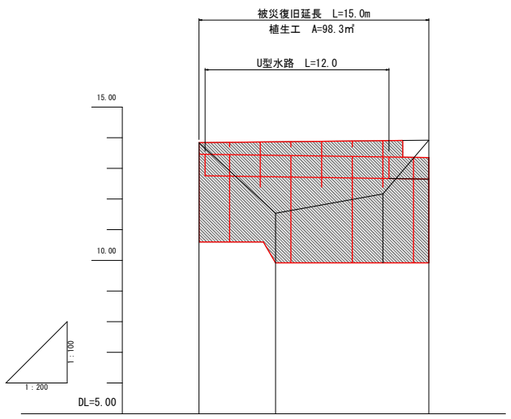


図面番号	2／2	縮尺	図示
工種	道路災害復旧工事		
種別	設計図	単号	／
路線河川名	市道本郷町西矢原線		
工事箇所	三原市本郷町船木		
三原市			

工事番号 第　　号

令和6年 災害

縦断図



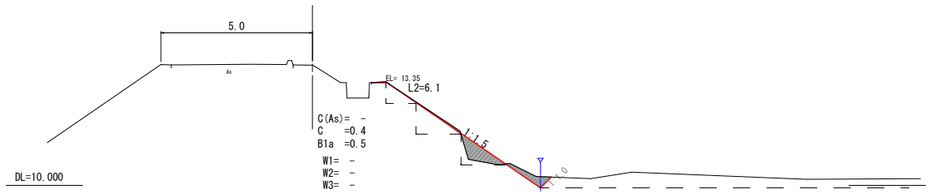
勾配	13.84	i=-0.50% L=15.00m		13.92
計画高	13.84	13.85	13.90	13.92
盛切高	0.00	2.31	1.74	0.00
地盤高	13.84	11.54	12.16	13.92
追加距離	0.00	5.00	12.00	15.00
点間距離	0.00	5.00	7.00	3.00
測点番号	SECT.0	SECT.5	SECT.12	SECT.15

横断図

S=1：100

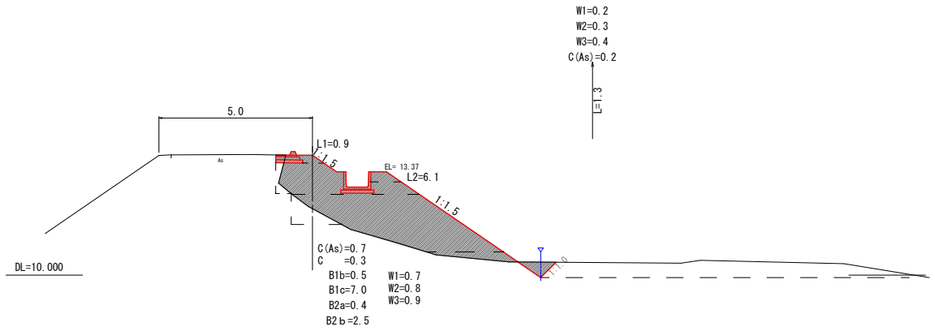
SECT.15

GH=13.92
FH=



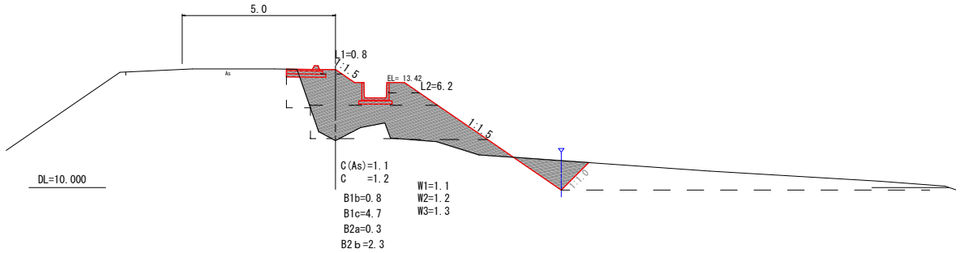
SECT.12

GH=12.16
FH=13.90



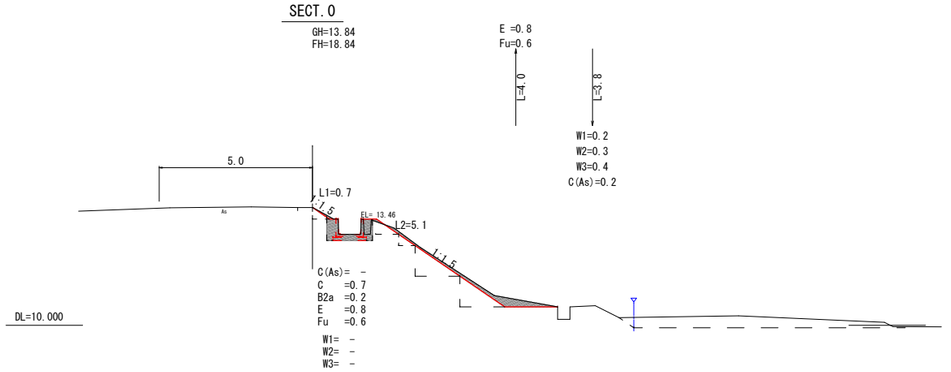
SECT.5

GH=11.54
FH=13.85



SECT.0

GH=13.84
FH=18.84

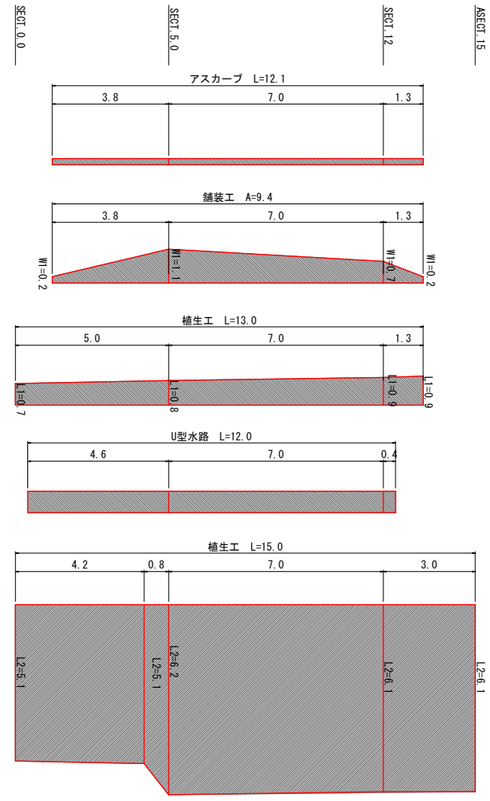


凡例

盛土	路体盛土	W≦1.0	B1a
		1.0≦W<2.5	B1b
		2.5≦W<4.0	B1c
	路床盛土	W≦1.0	B2a
		1.0≦W<2.5	B2b
		表層(5cm)	W1
舗装	車道舗装	路盤(10cm)	W2
		下層路盤(10cm)	W3

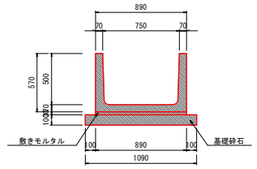
展開図

S=1：100



U型水路

S=1：30

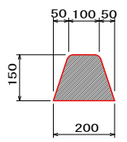


標準材料表　　10m当り

名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	10.90 m2
		1.090 m3
敷モルタル	1：3	0.267 m3
フリューム（参考図）	750×500×2000	5 本

Asカーブ

S=1：10

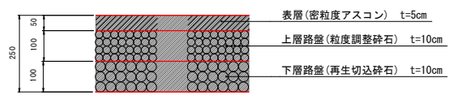


数量表　（アスカーブ）　　１０ｍ当り（参考数量）

種別	規格	算式	数量
細粒度アスコン	13mm	広島県制定土木構造物標準設計図集より	0.225 m³
タックコート	PK-4 0.4L/m2	〃	2.000 m²

舗装構成

S=1：10



参　考　資　料

－道路災害復旧工事（市道西矢原線）－

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	65 三原市(本郷)
単価適用日	00-08.10.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	03 補正しない	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01　　レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101　　レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101　レベル3
掘削 土砂 上記以外(小規模) 障害の無	10	m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	10	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001　表
路体盛土工	1	式			Y1E010103　レベル3
路体(築堤)盛土 施工幅員1.0m未満	1	m3			Y1E01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	1	m3			SPK26040004 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員1.0m以上2.5mm未満	10	m3			Y1E01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			SPK26040004 00 単第0 -0002　表
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	60	m3			Y1E01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	60	m3			SPK26040004 00 単第0 -0003　表
路床盛土工	1	式			Y1E010105　レベル3
路床盛土 施工幅員1.0m未満	4	m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	4	m3			SPK26040005 00 単第0 -0004　表
路床盛土 施工幅員1.0m以上2.5m未満	30	m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	30	m3			SPK26040005 00 単第0 -0004　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土材料	130	m3			Y1E01010507レベル4
購入土 土砂	130	m3			F0000000004 00
法面整形工	1	式			Y1E010107　レベル3
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し	100	m2			Y1E01010702レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	100	m2			SPK26040024 00 単第0 -0005　表
法面工	1	式			Y1E0104　　レベル2
植生工	1	式			Y1E010401　レベル3
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	100	m2			Y1E01040111レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	100	m2			SPK26040032 00 単第0 -0006　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工	1	式			Y1E0109　　レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901　レベル3
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	3	m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	3	m3			SPK26040014 00 単第0 -0007　表
埋戻し 土砂	2	m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	2	m3			SPK26040019 00 単第0 -0008　表
側溝工	1	式			Y1E010903　レベル3
プレキャストU型側溝 【U型側溝　750×500×2000】	12	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	12	m			SDT00013　　00 単第0 -0009　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工	1	式			Y1E0112　　レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206　レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版　ｔ=5cm	12	m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			SPK26040304 00 単第0 -0010　表
舗装版破砕 アスファルト舗装版　ｔ=5cm	9	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破砕積込(小規模土工)	9	m2			SPK26040017 00 単第0 -0011　表
運搬処理工	1	式			Y1E011216　レベル3
殻運搬 【As殻】	1	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)	1	m3			SPK26040155 00 単第0 -0012　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 As舗装版破砕	1	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費	1	t			F0000000003 00
舗装	1	式			Y1E02　　レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204　　レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404　レベル3
下層路盤(車道・路肩部) RC-30 t=100mm	12	m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	12	m2			SPK26040232 00 単第0 -0013　表
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 t=100mm	11	m2			Y1E02040403レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100㎜ 1層施工	11	m2			SPK26040234 00 単第0 -0014 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50㎜以下) t=5cm	9	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50㎜以下) 1層当り平均仕上厚50㎜	9	m2			SPK26040241 00 単第0 -0015 表
縁石工	1	式			Y1E0206 レベル2
縁石工	1	式			Y1E020603 レベル3
アスカーブ 断面積215cm2以上235cm2未満	12	m			Y1E02060304レベル4
アスカーブ 断面積215cm2以上235cm2未満 再生細粒度アスファルト混合物(13)	12	m			SPK26040245 00 単第0 -0016 表
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員	8	人			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	8	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					

施工単価表

掘削　　SPK26040001　　単第0 -0001　表

土砂 上記以外(小規模)　　標準以外　　1　　m3　　当り

機械構成比:　21.20%　　労務構成比:　70.89%　　材料構成比:　7.91%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,870.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=8　標準以外			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土　　SPK26040004　　単第0 -0002　表

施工幅員2.5m未満　　1　m3　当り

機械構成比: 0.63%　労務構成比: 99.14%　材料構成比: 0.23%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 7,091.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.63%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.71%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　施工幅員2.5m未満					

施工単価表

路体(築堤)盛土　　SPK26040004　　単第0 -0003　表

施工幅員2.5m以上4.0m未満　　1　m3　当り

機械構成比:　14.60%　労務構成比:　76.67%　材料構成比:　8.73%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　899.05000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.64%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.28m3		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	6.96%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

路床盛土　　SPK26040005　　単第0 -0004　表

施工幅員2.5m未満　　1　　m3　　当り

機械構成比:　0.72%　労務構成比:　99.01%　材料構成比:　0.27%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　7,199.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.72%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　施工幅員2.5m未満					

施工単価表

法面整形　　SPK26040024　　単第0 -0005　表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　　m2　　当り

機械構成比:　11.09%　　労務構成比:　76.70%　　材料構成比:　12.21%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　765.84000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	11.09%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	31.51%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　盛土部 C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)			B=1　法面締固め有り D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

人工張芝　　SPK26040032　　単第0 -0006　表

張芝 幅100cm ワラ付　　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 64.52%　材料構成比: 35.48%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 787.17000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	46.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm,ワラ付	35.48%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1　張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

床掘り　　SPK26040014　　単第0 -0007　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 19.50%　労務構成比: 73.36%　材料構成比: 7.14%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,397.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　　SPK26040019　　単第0 -0008　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　9.23%　労務構成比:　86.75%　材料構成比:　4.02%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　4,309.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	8.67%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
タンパ及びランマ ランマ 通称60～80kg級	0.56%		ランマ 通称質量60～80kg級		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　　SPK26040019　　単第0 -0008　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比: 9.23%　労務構成比: 86.75%　材料構成比: 4.02%　市場単価構成比: 0.00%　　標準単価： 4,309.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0009　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
U型側溝（750×500×2000）	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.131	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=2　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=2　法面小段面 K=2　RC-40			J=1　- N=1.09　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0010　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)･湿式･E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0010　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕積込(小規模土工)　　SPK26040017　　単第0 -0011　表

1　　m2　　当り

機械構成比:　21.20%　労務構成比:　70.89%　材料構成比:　7.91%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,871.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　-(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0012　表

舗装版破砕　　DID区間無し　運搬距離7.0km以下(5.5km超)　　1　m3　当り

機械構成比:　19.09%　労務構成比:　72.09%　材料構成比:　8.82%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　5,954.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=4　機械積込(小規模土工) D=31　運搬距離7.0km以下(5.5km超)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK26040232　単第0 -0013　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 5.50%　労務構成比: 18.62%　材料構成比: 75.88%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,337.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.81%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.47%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.46%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	3.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK26040232　単第0 -0013　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 5.50%　労務構成比: 18.62%　材料構成比: 75.88%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,337.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0㎜	74.09%		クラッシャラン 40～0㎜ [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(㎜) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK26040234　単第0 -0014　表

RM-30　全仕上り厚100㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 11.39%　労務構成比: 38.57%　材料構成比: 50.04%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.88%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.98%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.96%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	6.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　　SPK26040234　　単第0 -0014　表

RM-30　　全仕上り厚100㎜ 1層施工　　1　　m2　　当り

機械構成比:　11.39%　労務構成比:　38.57%　材料構成比:　50.04%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0㎜	46.32%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=100　全仕上り厚(㎜)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0015　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.42%　労務構成比: 44.56%　材料構成比: 55.02%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,034.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.23%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 通称40～60kg級	0.13%		振動コンパクタ 前進型 通称40～60kg級		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	50.19%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.60%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0015　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.42%　労務構成比: 44.56%　材料構成比: 55.02%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,034.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.17%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

アスカーブ　　SPK26040245　　単第0 -0016　表

断面積215cm2以上235cm2未満　　再生細粒度アスファルト混合物(13)　　1　m　当り

機械構成比: 3.71%　労務構成比: 53.78%　材料構成比: 42.51%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,275.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	2.23%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
アスファルトカーバ ガソリンエンジン駆動式 施工能力4.0～4.5m3/h	1.27%		アスファルトカーバ ガソリンエンジン駆動式 施工能力4.0～4.5m3/h		MTPC00055 MTPT00055
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	9.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(一般)	7.66%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	41.17%		再生細粒度アスコン 13		TTPC00025 TTPT00025

施工単価表

アスカーブ　　SPK26040245　　単第0 -0016　表

断面積215cm2以上235cm2未満　　再生細粒度アスファルト混合物(13)　　1　m　当り

機械構成比: 3.71%　労務構成比: 53.78%　材料構成比: 42.51%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,275.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.34%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6　断面積215cm2以上235cm2未満 C=1　- E=1　-(全ての費用)			B=2　再生細粒度アスファルト混合物(13) D=1　-		

市道本郷町西矢原線

実 施 設 計　数 量 計 算 書

数　量　総　括　表

数　量　総　括　表

工事番号

工事区分	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量	計上数量	備　考
	土工							
		掘削工						
			掘削	土砂	m^3	11.2	10	
		盛土工						
			路体盛土	W≦1.0	m^3	0.8	1	
				1.0≦W＜2.5	m^3	11.2	10	
				2.5≦W＜4.0	m^3	63.3	60	
			路床盛土	W≦1.0	m^3	4.4	4	
				1.0≦W＜2.5	m^3	26.4	30	
		法面整形工						
			法面整形(盛土部)		m^2	98.3	100	
		不足土						
			不足土	土砂	m^3	127.4	130	
	法面工							
		植生工						
			張芝	野芝	m^2	98.3	100	
	排水工							
		作業土工	床堀		m^3	3.2	3	
			埋戻し		m^3	2.4	2	
			基面整生		m^2	3.6	4	
		排水工						
			U型水路	W750×H500×L200	m	12.0	12	
	舗装工							
		アスファルト舗装工(舗装復旧工)						
			表層	再生密粒度As(20) t=5cm	m^2	9.4	9	
			上層路盤	粒度調整砕石RM-30 t=10cm	m^2	10.6	11	
			下層路盤	粒度調整砕石RC-30 t=10cm	m3	11.7	12	
			アスカーブ		m	12.1	12	
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			舗装版取壊し	アスファルト舗装版 t=5cm	m^2	9.4	9	
			舗装版切断		m	12.1	12	
		運搬処理工						
			アスファルト殻		m^3	0.5	1	0.47m3
			アスファルト殻処分		t	1.1	1	0.47×2.35
	仮設工							
		交誘導員						
			交通誘導員B		人	8.0	8	

土　　工

計第　　表		掘削工				計　算　表	
		掘削（土砂）					
測 点	距離	C	平均	立積		平均	立積
SECT. 0.0		0.7					
SECT. 5.0	5.0	1.2	0.95	4.8			
SECT. 12.0	7.0	0.3	0.75	5.3			
SECT. 15.0	3.0	0.4	0.35	1.1			
合　　計	15.0			11.2			

計第　　表		盛土工				計　算　表	
		盛土（路体）			盛土（路体）		
測 点	距離	B1a	平均	立積	B1b	平均	立積
SECT. 0.0					0.0		
SECT. 5.0	5.0				0.8	1.15	5.8
SECT. 12.0	7.0	0.0			0.5	0.65	4.6
SECT. 15.0	3.0	0.5	0.25	0.8	0.0	0.25	0.8
合　　計	15.0			0.8			11.2

計第　　表		盛土工				計　算　表	
		盛土（路体）					
測 点	距離	B1c	平均	立積		平均	立積
SECT. 0.0		0.0					
SECT. 5.0	5.0	4.7	2.35	11.8			
SECT. 12.0	7.0	7.0	5.85	41.0			
SECT. 15.0	3.0	0.0	3.50	10.5			
合　　計	15.0			63.3			

計第　　表		盛土工					計　算　表
		盛土（路床）			盛土（路床）		
測 点	距離	B2a	平均	立積	B2ｂ	平均	立積
SECT. 0.0		0.2			0.0		
SECT. 5.0	5.0	0.3	0.25	1.3	2.3	1.15	5.8
SECT. 12.0	7.0	0.4	0.35	2.5	2.5	2.40	16.8
SECT. 15.0	3.0	0.0	0.20	0.6	0.0	1.25	3.8
合　　計	15.0			4.4			26.4

土 量 配 分 表

	地山		締固め後	
土工	掘削	11.2	盛土	106.1
作業土工	床掘	3.2	埋戻	2.4
合計		14.4		108.5

過不足	-127.4	(14.4-108.5/0.9)*1.2	（購入土）

計第　　表		法面整形工				計　算　表	
		法面整形：盛土					
測 点	距離	L1・L2	平均	平積		平均	平積
SECT. 0.0		0.7					
SECT. 5.0	5.0	0.8	0.75	3.8			
SECT. 12.0	7.0	0.9	0.85	6.0			
	1.3	0.9	0.90	1.2			
SECT. 0.0		5.1					
	4.2	5.1	5.10	21.4			
SECT. 5.0	0.8	6.2	5.65	4.5			
SECT. 12.0	7.0	6.1	6.15	43.1			
SECT. 15.0	3.0	6.1	6.10	18.3			
合　　計	28.3			98.3			

法　　面　　工

法面工数量集計表

工種・種別	細　　別	規　　格	単位	数　　量		備　　考
				実数値	積算値	
植生工						
	張芝	野芝	m^2	98.3	98	

計第　　表		植生工				計　算　表	
		張芝					
測 点	距離	L1・L2	平均	平積		平均	平積
SECT. 0.0		0.7					
SECT. 5.0	5.0	0.8	0.75	3.8			
SECT. 12.0	7.0	0.9	0.85	6.0			
	1.3	0.9	0.90	1.2			
SECT. 0.0		5.1					
	4.2	5.1	5.10	21.4			
SECT. 5.0	0.8	6.2	5.65	4.5			
SECT. 12.0	7.0	6.1	6.15	43.1			
SECT. 15.0	3.0	6.1	6.10	18.3			
合　　計	28.3			98.3			

排　　水　　工

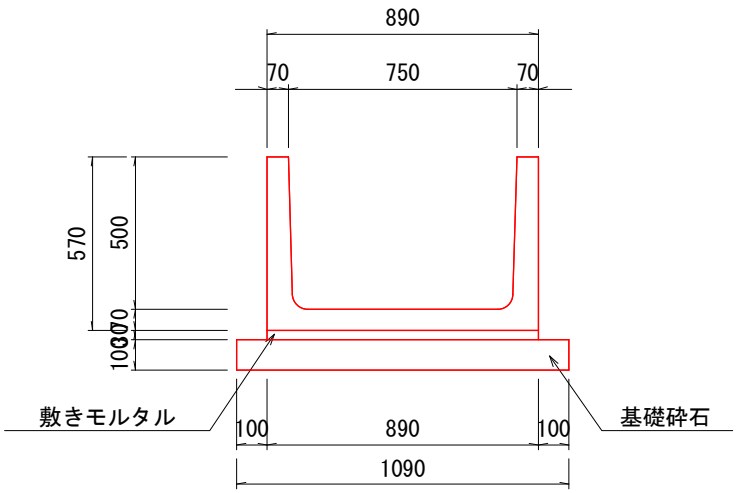
コンクリートブロック積工数量集計表

工種・種別	細　　別	規　　格	単位	数　量		備　　考
				実数値	積算値	
排水工						
	U型水路		m	12.0	12	
	作業土工					
	床堀		m^3	3.2	3	
	埋戻し		m^3	2.4	2	
	基面整生		m^2	3.6	4	

計第　　表		排水工 作業土工				計　算　表	
		床掘り			埋戻し		
測 点	距離	E	平均	立積	Fu	平均	立積
SECT. 0		0.8			0.6		
SECT. 5.0	4.0	0.8	0.80	3.2	0.6	0.60	2.4
SECT. 12.0							
SECT. 15.0							
合計				3.2			2.4
					基面整形		
					K	平均	平積
SECT. 0					0.9		
SECT. 5.0	4.0				0.9	0.90	3.6
							3.6

計第　　表		排水工			計　算　表		
		U型水路			U型水路		
測 点	距離		平均	延長		平均	延長
SECT. 0							
SECT. 5.0				4.6			
SECT. 12.0				7.0			
SECT. 15.0				0.4			
合　　計				12.0			

第　表	単　位　数　量　計　算　書	
工　種	U型水路	数 量 計 算 図



数 量 計 算 書　　10.0m当り

種　別	規　格	算　　式	数　量
U型フリューム			5.00　本
敷モルタル	0.04375		0.27　m3
基礎砕石	RC-40,t=10cm		10.90　m2

舗　　装　　工

舗装工数量集計表

工種・種別	細　　別	規　　格	単位	数　量		備　　考
				実数値	積算値	
アスファルト舗装工(舗装復旧工)						
	表層	再生密粒度As(20) t=5cm	m^2	9.4	9	
	上層路盤	粒度調整砕石RM-30 t=10cm	m^2	10.6	11	
	下層路盤	再生砕石RC-30 t=10cm	m^2	11.7	12	
	アスカーブ		m	12.1	57	

計第　　表		舗装工				計　算　表	
		舗装復旧			アスカーブ		
測 点	距離	W1	平均	平積		平均	立積
		0.2					
SECT. 5.0	3.8	1.1	0.65	2.5			3.8
SECT. 12.0	7.0	0.7	0.90	6.3			7.0
SECT. 15.0	1.3	0.2	0.45	0.6			1.3
合　　計	12.1	表層		9.4			12.1

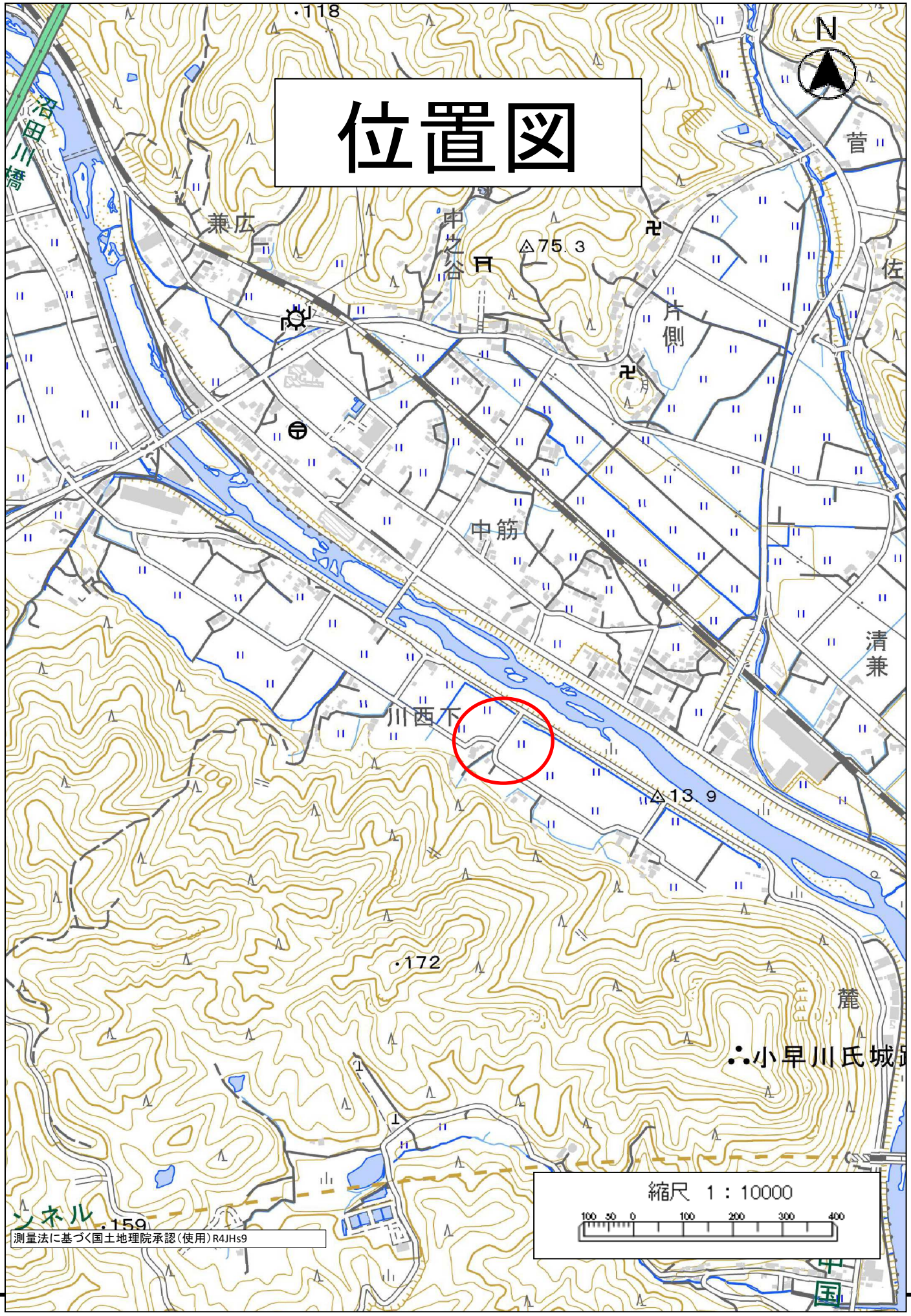
計第　　表		舗装工					計　算　表
		上層路盤			下層路盤		
測 点	距離	W2	平均	平積	W3	平均	立積
		0.3			0.4		
SECT. 5.0	3.8	1.2	0.75	2.9	1.3	0.85	3.2
SECT. 12.0	7.0	0.8	1.00	7.0	0.9	1.10	7.7
SECT. 15.0	1.3	0.3	0.55	0.7	0.4	0.65	0.8
合　　計	12.1	表層		10.6			11.7

構　造　物　撤　去　工

構造物撤去工数量集計表

工種・種別	細　　別	規　　格	単位	数　量		備　　考
				実数値	積算値	
構造物取壊し工						
	舗装版取壊し	アスファルト舗装版 t=5cm	m^2	9.4	9	V=0.5m3
	舗装版切断		m	12.1	12	
運搬処理工						
	アスファルト殻		m^3	0.5	1	

計第　　表		構造物取壊し工				計　算　表	
		舗装剥ぎ取り			接断		
測 点	距離	C(As)	平均	平積		平均	平積
		0.2					
SECT. 5.0	3.8	1.1	0.65	2.5			3.8
SECT. 12.0	7.0	0.7	0.90	6.3			7.0
SECT. 15.0	1.3	0.2	0.45	0.6			1.3
合　　計	12.1			9.4			12.1
			v=	0.5			


位置図
N
沼田川橋
兼広
中之谷
△75.3
片側
菅
佐
中筋
清兼
川西下
△13.9
・118
・172
・159
麓
小早川氏城
トンネル
縮尺 1：10000
100 50 0 100 200 300 400
測量法に基づく国土地理院承認（使用）R4JHs9